



▲南丹・船井の中学生による美術作品

南丹市・京丹波町の中学校8校から出展された中学生の美術作品展が、11月11日・12日に日吉町生涯学習センターで開催されました。授業の中で制作した絵画・デザイン画・照明・木彫パズルなどの美術作品320点がエントランスホールに並び、2日間で300人を超える方が美術展に会場しました。個性的なデザインや、細かく精密に重ねられた描写、一つ一つ丁寧に仕上げられた作品に、訪れた人々は足を止めてじっくりと見入っていました。なお、作品が出展された生徒には、後日、賞状が贈られました。

## 「発掘！中学生の若き感性が光る美術展」

(11/12・第1回南丹・船井中学校教育美術展・日吉町)



▲講師(左)の指導を受ける写真教室の受講者

## 「カメラに一瞬を収める魅力的な撮り方を学ぶ」

(11/22・写真教室・ミニ写真展・日吉町)

7月から日吉町生涯学習センターで開催している写真教室(全8回)では、弓削政氏を講師に、市内各地で野外撮影会を行い、撮った作品の講評を中心とした講義を受けながら、現在16人が受講しています。

その成果を発表するミニ写真展が、11月22日から同センターエントランスホールで開催され、教室の受講者は展示された自分たちの作品を鑑賞しながら、より魅力的なアングルや撮影のタイミングなどについて、講師の指導を受けました。

# みんなのひろば

## まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

## 「八木駅伝競走で健脚を競う」

(11/12・八木駅伝競走大会・八木町)

八木運動公園をスタート・ゴールとする第24回八木駅伝競走大会が、NPO法人八木町スポーツ協会主催で開催されました。小学生・中学生・一般の合計16チームが参加し、6区間・約17kmを一本のたすきでつなぎました。コース内は、交通指導員や各地区社会体育振興会役員らによって走路の安全が確保され、南丹警察署の協力による先導や救護体制も整えられました。それぞれの健脚とチームワークが競われ、小学生の部は八木サッカースポーツ少年団、中学生の部は八木中男子駅伝チーム、一般の部は京都中部広域消防組合Bが優勝し、区間新記録も出されました。



▲たすきをつないで、ゴールを目指します